

「吹田市地域福祉計画」第 1 次計画からの変遷

第 1 次計画

2006 年度
～
2010 年度

基本理念：いのちとくらしを守り、一人ひとりが輝くまちづくり	
目 標：①健康の保持・増進、②社会的孤立の解消、③安心・安全な地域生活	
《社会情勢の変化・策定の背景など》	《市の地域福祉推進における課題》
●家庭の扶養機能の弱体化、地域の助け合いの力や機能の弱体化	●急速な少子高齢化の進行
●児童虐待や高齢者虐待、ひきこもりやひとり暮らし高齢者の孤独死といった、把握や発見の困難な人等の社会問題 など	●地域差の拡大（人口密度、高齢化など）
	●単身世帯の孤立（特に高齢者単身世帯）
	●近所づきあいの希薄化
	●転入してきた住民等の交流減少 など
＊2011 年 1 月「吹田市民のくらしと健康を支える福祉基本条例」制定	

第 2 次計画

2011 年度
～
2015 年度

基本理念：いのちとくらしを守り、一人ひとりが輝くまちづくり	
目 標：①健康の保持・増進、②社会的孤立の解消、③安心・安全な地域生活	
重点課題：①地域福祉活動及び保健・福祉サービス等に関する情報発信の充実・支援	
②地域福祉活動の担い手づくりのための学習会・懇談会開催の支援	
③「まちの縁側」づくり（交流と問題・課題発見の場）の支援	
④要援護者の災害時における地域での支援体制の充実	
⑤制度の谷間にある問題点について解決策を検討する「（仮称）地域福祉問題調整会議」の立ち上げ	
《社会情勢の変化・策定の背景など》	《市の地域福祉推進における課題》
●家族や地域コミュニティの希薄化や公的サービスで対応できない制度の谷間にある人の問題の表面化	●自治会の加入率の低下
●孤独死、ホームレス、DV、虐待、ひきこもり、ゴミ屋敷などの新たな社会問題の発生 など	●地域福祉活動の担い手の減少・高齢化
	●身近な場所へのボランティアセンターの設置（施設等の周知不足）
	●地域福祉を推進するための、関係部署・機関の連携不足 など

第 3 次計画

2016 年度
～
2021 年度

基本理念：いのちとくらしを守り、一人ひとりが輝くまちづくり	
目 標：①健康の保持・増進、②社会的孤立の解消、③安心・安全な地域づくり	
重点施策：①お互いの顔の見える関係づくり ～地域住民間の交流の促進～	
②地域福祉にふれられる学習機会の充実 ～人権意識、福祉意識の向上～	
③福祉活動の担い手づくり ～地域福祉活動への参加の促進～	
④災害に備える支え合いの仕組みづくり ～災害時要援護者への支援～	
⑤意思が尊重され自分らしく暮らすために ～権利擁護の推進と人権に関わる暴力の防止～	
《社会情勢の変化・策定の背景など》	《市の地域福祉推進における課題》
●2025 年問題（団塊の世代が 75 歳以上となり経済状況や人口構造が急激に変化）	●単身世帯や転出入者の増加（地域内での関わりの希薄化）
●「生活困窮者自立支援法」施行	●権利擁護等の各種制度の認知不足
●大規模災害発生による地域のつながりの再認識 など	●地域の災害時要援護者支援に対する市民の理解不足（周知不足） など

第 4 次計画

2022 年度
～
2026 年度

基本理念：みんなでつながり安心・いきいきと暮らせるまち 吹田	
目 標：①公民協働による地域福祉活動の推進、②総合的支援のネットワークの構築	
③地域福祉活動推進の基盤整備	
重点施策：①地域住民間の交流促進	
②地域活動・ボランティア活動の促進	
③成年後見制度の利用促進（吹田市成年後見制度利用促進計画）	
④包括的な相談支援体制の構築	
⑤地域の安心・安全を支える体制の充実	
《社会情勢の変化・策定の背景など》	《市の地域福祉推進における課題》
●成年後見制度の利用に関する法律 施行	●気軽に相談できる窓口、包括的な相談支援体制の充実に対する市民意向の増大
●再犯の防止等の推進に関する法律 施行	●多様な主体の交流機会の不足
●「社会福祉法」一部改正（包括的な支援体制の構築の支援の内容の追加）	●各種活動団体の活動拠点の設置及び連携に対する市民意向の増大 など
●地域共生社会の実現 など	

第5次吹田市地域福祉計画（2027年～2032年）

基本理念『みんなでつながり 安心・いきいきと暮らせるまち 吹田』	
基本目標：1. 地域住民同士のつながりや支え合いの推進	
施策の方向	具体的施策
(1) お互いの顔の見える関係づくり	①地域住民間の交流促進 【重点施策】 ②地域活動・ボランティア活動の促進 【重点施策】

(2) 地域福祉活動に関する支援	①地域で活動する諸団体への支援 ②みんなの居場所づくり ③人権・福祉等に対する意識の向上に向けた機会の提供
------------------	---

基本目標：2. 公民協働で支え合う体制の充実	
施策の方向	具体的施策
(1) 福祉・健康への取組の充実	①つながりを意識した福祉や子供、若者の制度の充実 ②健康づくりの推進と地域医療体制の充実 ③地域貢献活動をする事業者との連携

(2) 暮らしを支える環境の整備	①誰もが暮らしやすい生活環境の形成 ②就労と働きやすい環境づくりへの支援
------------------	---

基本目標：3. 分野を超えて支え合う包括的支援体制の基盤強化	
施策の方向	具体的施策
(1) 権利擁護の推進	①意思決定支援を重視した成年後見制度等の利用促進 【重点施策】 ～吹田市成年後見制度利用促進計画～ ②権利擁護支援に係る地域連携ネットワークの構築と強化

(2) 地域福祉のセーフティネットの拡充	①重層的な支援体制整備の推進 【重点施策】 ～吹田市重層的支援体制整備事業実施計画～ ②地域の安心・安全を支える体制の強化 【重点施策】 ～吹田市再犯防止推進計画～
----------------------	---

包含する計画(※)
・成年後見制度利用促進計画
・再犯防止推進計画
・重層的支援体制整備事業実施計画

※計画の性質が各基本目標に該当することから、具体的施策の内容に応じて記載します。

第5次計画

2027年度
～
2032年度